

福岡女子大学 地域連携センター

news

No. 15

福岡女子大学地域連携センターの2025年度活動内容を報告します



表紙：芦屋釜の里バスツアー
【芦屋釜の里／砂像展】

2025



FUKUOKA WOMEN'S
UNIVERSITY



理事長兼学長 向井 剛

大学は地域社会とともに発展

福岡女子大学が地域社会と協働する姿を記録した「地域連携センターニュース No.15 (2025年度)」をお届けいたします。

大学には、<地域社会の大学>となる姿勢が求められています。本学は「街化するキャンパス」の標語を掲げて、キャンパス内を学生とともに地域の方々、企業、行政、教育の関係者が行き交い、共に活動する姿をめざしています。

本センターは、地域交流と研究支援の2つの部門からなり、学生と教職員が潜在的に持つ知見・技術・文化力を、地域社会と連携するなかで発現できることを願っています。また、『教員のデータブック』を毎年公表して社会からの要望を待ち、いつでもそれに応えられるよう準備しています。一層のご協力とご支援をお願いいたします。



地域とともに歩む福岡女子大学

国際文理学部 環境科学科 教授/センター長 小崎 智照

福岡女子大学は、福岡県の公立大学として、地域の皆さまに支えられながら歩んできました。本学にとって、地域や社会とのつながりは、教育・研究と並ぶ大切な役割の一つです。

地域連携センターでは、地域の方々や小・中・高等学校、行政、企業などと協力し、地域文化や社会の発展につながる活動を行う「地域交流部門」と、大学の研究成果を社会に生かすことを目的とした「研究支援部門」の二つの分野を中心に、社会・地域連携を進めています。

また、地域を学びの場とした授業や研究活動、自治体や学校などの取り組みへの協力など、学生や教職員が地域と関わるさまざまな活動も行っています。

社会・地域連携に関するご相談やご提案がありましたら、どうぞお気軽に地域連携センターへお問い合わせください。



変わる季節と、変わらぬ距離

国際文理学部 食・健康学科 准教授/副センター長・地域交流部門長 小林 弘司

今年度も多くの場面で皆様と一緒できたことに感謝いたします。子供たちの歓声が響く広場や、音楽祭。記録的猛暑で夏祭りが「春祭り」へと姿を変えたことも、記憶に残る出来事でした。環境が変われば、行事の形も変わる。その柔軟さを目の当たりにし、地域コミュニティの底力を見た気がします。一方で、私たち大学のスタンスは変わりません。足繁く通い、顔を合わせる。泥臭いようですが、このアナログな接触こそが、デジタル時代における最も強固な連携です。来年度も、この「変わらぬ距離」で、皆様とお会いできるのを楽しみにしています。



地域と連携した研究活動と、成果の情報発信

国際文理学部 食・健康学科 准教授/副センター長・研究支援部門長 奥村 文彦

本年度昇任した教授2名による研究講演会を9月24日に実施しました。学内だけではなく、外部への発信（Zoomでの開催）もしました。本学の研究について情報発信ならびに意見交換を行うことができました。12月16日には福岡県工業技術センターとの研究交流会も開催し、本学教員3名による研究紹介を実施しました。12月18日には香住丘高校の数コミ生徒課題研究発表会が本学において開催され、活発な質疑応答や情報提供などが行われました。本部門ではこのような研究活動を通して大学の知を地域社会へ還元できるように努めていきますので、これからもご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



福岡女子大学 生涯学習カレッジ 2025

受講者と大学が共に学ぶアクティブな学習の場として平成27年度にスタートした生涯学習カレッジは感性を学習の柱とし、学びの中に「遊び心」を取り入れ、キャンパスや、学外をフィールドに学び合うプログラムです。2025年度はテーマを「過去を耕し未来へつなぐ」と掲げ、受講生83名は本物の芸術、食文化、歴史に触れ、「学び+α」の体感型プログラムに楽しみながら取り組みました。

生涯学習カレッジ2025全プログラム

- 第1回 「開講式」 「日本画家松室加世子の制作と生活」
- 第2回 「福岡縣護国神社について」
- 第3回 「神社にあった仏像～管崎宮のことを中心に～」
- 第4回 【九州市民大学】 「老活の愉しみ」
- 第5回 【九州市民大学】 「小泉八雲朗読のしらべ」
- 第6回 「春は白魚、夏はおこぜと稚魚、秋は松茸と水炊き、冬はふぐ」
- 第7回 ひよ子本舗吉野堂創業128年
「持続可能な企業を目指して “しなやか経営”」
- 第8回 「戦国・織豊期の博多とその周辺地域」
- 第9回 「茶の湯釜の名品、芦屋釜の美と歴史」
- 第10回 「墨象の世界～墨色かたち～」
- 第11回 【九州市民大学】 「彼方からの呼び声～英哲太鼓の世界～」
- 第12回 「修了式」 「意見交換会」 「クロージングパーティ」
ろうそく能（能「敦盛」 狂言「伯母ヶ酒」）



地域交流部門

地域交流部門では、地域との交流を大切にしております。

同時に、地域ニーズの把握に努め、本学の持つ知的資源と地域ニーズのマッチング等の事業を展開することで、地域の活性化に寄与してまいります。

地域(香住丘校区)との交流

本学が所在する福岡市東区香住丘校区の様々な事業に本学の学生、教職員が協力しています。

香住っ子ひろば・夜の香住っ子ひろば

香住っ子ひろばは、小学校週5日制の導入をきっかけに子どもたちの居場所づくりを目的として行われており、本学の学生がボランティア活動の一環として参加しています。



夜の香住っ子ひろばは、公民館が月に一度実施する地域住民を対象に夕食を提供する取り組みで、学生は主に給仕や盛り付け等に従事しています。

夜間合同パトロール

校区の安全安心のため、毎月第3金曜日午後8時から合同パトロールが行われています。

本学からも寮生や教職員が参加しています。



キャンパスイルミネーション点灯 ～未来へつなぐ光の桜～

今年もイルミネーション点灯を実施しました。

本イルミネーションは、協賛企業・団体の皆様のあたたかいご支援により灯されています。



第24回香住丘音楽会

地域の音楽家や住民の方々が一緒になってつくりあげる音楽会です。福岡女子大学会館にて開催され、学生が司会として参加しました。



そば打ち体験教室@香住丘公民館

本学の留学生と学生が、そば打ちという日本の食文化を通して地域の皆様と楽しく交流を深めることを目的として開催しました。

当日は、「福岡そばの会」の方々にご指導いただきながらそば打ち体験をし、打ち立てのおそばを地域の皆様と一緒に美味しくいただきました。



ふれあい健康教室@香住丘公民館

2020年度より、本学と連携協定企業（大塚製薬様、新星堂薬局様）が、香住丘公民館にて健康に関する講座を年3回実施しています。今年度は、住宅の水回り、サプリメントとの向き合い方、災害時の備えについて講演いたしました。

① 7月3日(木)

講師：環境科学科 豊貞佳奈子 教授
テーマ：住宅水まわりでの節水・省エネ



② 9月4日(木)

講師：食・健康学科 濱田俊 教授
テーマ：サプリメント(栄養補助食品)やビタミン剤への向き合い方を考える



③ 11月6日(木)

前半 講師：食・健康学科 佐久間理英 准教授
テーマ：あなたは大丈夫？災害時の食の備え
後半 講師：大塚製薬株式会社 大田原美奈子 様
テーマ：災害時の栄養・水分補給



地域連携センター学生委員活動 (本学の地域連携事業の運営をサポートする学生委員)

■ 馬出公民館『わくわく公民館』

日にち | 2025年8月18日 場所 | 馬出公民館

夏休みの宿題のサポートや読み聞かせ、ニューススポーツ体験などの活動を行いました。学生が地域の公民館を訪れ、児童とのふれあいを通して交流を深めました。



■ 島公民館との連携事業「Instagram講座」

日にち | 2025年9月20日 場所 | 名島公民館

公民館からの依頼を受け、地域の方々を対象としたInstagram講座を実施しました。講座内容の企画から資料作成まで学生が主体となり、丁寧なレクチャーを行いました。本活動を通して、地域との関わりについて学ぶ機会となりました。



■ 千早西公民館との連携事業「餅つき大会」

日にち | 2025年12月13日 場所 | 千早西公民館

地域連携センター学生委員をはじめとする学生5名が、千早西公民館の餅つき大会に参加しました。餅つき体験や餅の丸め作業、児童のお世話などを通して、地域の方々と楽しく交流し、公民館の地域活動について学びました。



食育ボランティアサークル活動

■ 香椎浜公民館との連携事業 しょくぼねっと「小学生向け食育講座」

日にち | 2025年9月14日 場所 | 香椎浜公民館

香椎浜公民館の小学生向け事業「はまっこ塾」に参加する子どもたちを対象に、本学の食育ボランティアサークル「しょくぼねっと」が食育講座を実施しました。魚の栄養や体のしくみ、海の環境問題について、子どもたちは1日を通して楽しく学びました。



今年度は地域の方向けに「高血圧の方のための簡単クッキング」「糖尿病予防のための料理」も実施しました。



東部地域大学連携

福岡市東区に位置する福岡女子大学、九州産業大学、福岡工業大学は、平成23年11月に連携協定を締結し、相互の教育・研究の一層の思念と地域社会の発展に寄与することを目的に活動を行っています。

■ 博多どんたく港まつり東区演舞台

日にち | 2025年5月3日、4日 場所 | 香椎駅前西公園

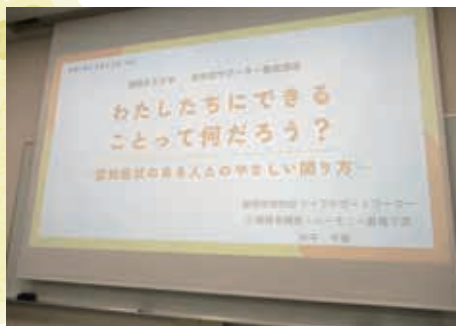
博多を代表するお祭り「博多どんたく港まつり」の東区演舞台のプログラムに東部地域大学連携の学生が出演しました。本学からは、福岡工業大学との合同ダンスサークル「classjack」がダンスを披露したほか、本学の放送サークルの学生がステージの司会進行を行いました。また、会場を訪れる子どもを対象とした体験型展示として、本学のモルック同好会moimoiが子ども向けのモルック体験ブースを出店し、学生たちが様々な形でお祭りを盛り上げました。2日間にわたって学生の日頃のサークル活動の成果や大学の地域貢献を地域住民の皆様へ披露する良い機会となりました。



■ 「認知症サポーター養成講座」

日にち | 2025年10月15日 場所 | 福岡女子大学地域連携センター セミナー室2

福岡市東区では「認知症に優しいまちづくり」を推進しています。この取組を若い世代にも広げるべく、本学を含む東部地域大学連携では、東区と連携して大学生向けの認知症講座を毎年開催しています。今年度は、各大学で認知症サポーター養成講座を実施しました。講師をお招きし、地域連携センター学生委員が企画から加わり、福女大らしさを取り入れた講座になりました。

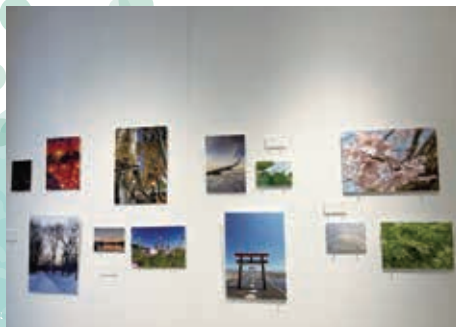


■ 東区芸術文化祭「東部地域大学連携合同作品展」

日にち | 2025年11月25日～12月4日 場所 | 千早なみきスクエアひまわりひろば

東区の魅力ある芸術文化を、より多くの住民の皆様楽しんでいただくイベント「東区芸術文化祭」において、「東部地域大学連携合同作品展」を出展しました。本学からは華道部、書道部、写真部が参加し、日頃の活動の中で制作した作品を展示しました。

会期中は地域住民の皆様が足を運び、学生たちの作品をゆっくりと鑑賞していただきました。今回の展示は、3大学の学生やサークルがこれまで取り組んできた活動の成果を広く発信するとともに、地域の方々と芸術文化を通して交流する、あたたかい機会となりました。



福岡県警・東警察署と連携した防犯ボランティア活動

東部地域大学連携「みんなの防犯会」では、福岡県警及び東警察署と連携して、様々な防犯ボランティア活動を行っています。

痴漢・盗撮撲滅キャンペーン

日にち | 2025年4月9日

場所 | 香椎駅



放生会・東区合同パトロール

日にち | 2025年9月16日

場所 | 筥崎宮



乗車マナーアップ・ 性犯罪防止キャンペーン

日にち | 2025年10月14日

場所 | 馬出九大病院前駅



東警察署年末年始 特別警戒出動式

日にち | 2025年11月28日

場所 | 筥崎宮



東部地域大学連携 みんなの防犯会



公立大学法人
福岡女子大学

FIT 福岡工業大学
Fukuoka Institute of Technology



KU 九州産業大学
Kyushu Sangyo University

研究支援部門

2025年度 福岡女子大学 新任・昇任教員による講演会

2025年度に新たに昇任した教授による講演会を9月24日（水）に開催しました（新規採用の教授・准教授はおりませんでした）。今回は、以下の2名の教員からそれぞれの研究分野について講演を行い、対面とオンライン合わせて約40名の学内外の皆様にご参加頂きました。

講演 1 「言語データに基づく日本語研究と日本語教育」

1

昇任 国際教養学科 橋本 直幸 教授

講演 2 「武家政権は、どのように自らの支配を打ち立てたのか？

2

— 鎌倉幕府の鎮西進出を考える —

昇任 国際教養学科 渡邊 俊 教授



福岡県工業技術センター・福岡女子大学 研究交流会

福岡県工業技術センター生物食品研究所との研究交流会を12月16日に開催し、本学から3名の教員が生物食品研究所を訪問して、以下のような講演を行いました。当日は、同研究所の研究員の方々との間で活発な意見交換が行われ、相互理解を深める有意義な機会となりました。今後は、こうした交流を通じて連携を一層強化し、共同研究や研究活動のさらなる発展につなげていく予定です。

講演 1 「食品のおいしさを「見える化」する」

1

石川 洋哉 教授

講演 2 「鶏肉由来成分がカンピロバクターの

2

バイオフィルム形成に及ぼす影響」

小林 弘司 准教授

講演 3 「国際フードスタディセンターのご紹介」

3

脇坂 港 教授



研究奨励交付金 研究成果の掲示

期間 | 2025年6月～8月 場所 | 研究棟1階 図書館入口前

本学では、学術研究費を有効に活用し、本学ならではの特色を生かした研究活動を推進するため、学内の競争的研究資金制度として「研究奨励交付金制度」を設けています。本制度では、本学が重点的に取り組む「リサーチコア」と称する複数教員によるプロジェクト研究をはじめ、多様で独自性のある研究を支援しています。昨年度に採択された研究について、6月から8月にかけて学内掲示を行うとともに、研究成果の概要を地域連携センターのホームページ上で一般に公開しました。



外部資金獲得セミナー

日にち | 2025年7月9日(水) 参加者 | 教職員42名

講師 | ロバスト・ジャパン株式会社 代表取締役 中安 豪氏

科学研究費助成事業の採択率向上を目的とした取り組みの一環として、「外部資金獲得セミナー」を開催しました。昨年度に引き続き科研費をはじめとする競争的科研費の獲得支援を専門とするロバスト・ジャパン(株)の中安様を講師にお迎えし、科研費を取り巻く最新の動向や、これまでの豊富な支援実績を踏まえた採択に向けた具体的なポイントについてご講演いただきました。当日は、科研費申請を視野に入れた多数の教職員が参加し、今後の申請に直結する実践的な知見を得る機会となりました。



知的財産セミナー

「大学における知的財産の基礎と実務
～基礎知識から産学連携での注意点まで～」

日にち | 2026年3月10日(火) 参加者 | 教職員38名

講師 | INPIT知的戦略エキスパート 竹市 博美氏

教職員の知的財産に関する理解を深め、研究活動や教育活動における適切な活用を促進することを目的として、「知的財産セミナー」を開催しました。昨年度に引き続き、INPIT福岡県知財総合支援窓口のご協力を得て実施し、竹市博美先生を講師としてお招きしました。講演では、近年急速に普及が進む生成AIの活用をテーマに、研究・教育現場において留意すべき知的財産上の考え方について、具体的な事例を交えながら丁寧に解説していただきました。参加した教職員にとって、日常の業務や今後の研究活動を見直すうえで有益な機会となりました。



令和7年度 共同研究・受託研究等に係る外部資金獲得の状況

令和8年1月31日時点

種別	件数	金額
共同研究	15件	1,857,000円
受託研究	2件	2,789,000円
寄附金 ※研究助成含む	8件	2,421,000円
科学研究費助成事業（日本学術振興会）研究代表者分	27件	25,450,000円
科学研究費助成事業（日本学術振興会）研究分担者分	20件	5,663,700円

2025年度公開講座

地域の皆様へ“生涯学習の場”を提供するため、毎年各教員の専門領域をわかりやすく紹介する講座を実施しています。

今年度は「環境」「政治」「ジェンダー」等をテーマに、身近な話題でありながらも新たな学びを得られる講座をお届けしました。



第一級発がん性物質のPM2.5から実を守るためには？

環境科学科 教授 馬 昌珍

PM2.5の健康や環境への影響とその対策を学ぶとともに、根本的に環境を汚さない選択をしていくことの大切さを学びました。



Rethinking Gendered Dress Codes

言語教育センター 講師 Amy TOMS

+ラスニ プッディバシカ ジャヤソリヤ (ゲストスピーカー)

ジェンダー平等を考えると、「性別に基づくルール」と対立するのではなく、誰もが自らの意思で選べる“選択の自由”を尊重することの重要性を学びました。



The Current State of Canadian Politics : Understanding Change and Challenges

言語教育センター 講師

Andrew GALLACHER

2015年に自由党のジャスティン・トルドー首相が誕生してからの10年間に焦点をあて、カナダ政治と国民の意識の変化について学びました。



Sustainable Development Goals (SDGs) : Can we really make change?

言語教育センター 講師

Andrew THOMPSON

SDGsの17の目標について、“Visible”と“Invisible”という2つの視点から、問題点や解決案について参加者同士で英語で討論しました。



混迷するアメリカ政治を読み解く：連邦制と自治をめぐる民主主義

国際教養学科 准教授 石神 圭子

アメリカ政治の最新動向について、連邦制度の成り立ちから現代の社会課題までを通して学びました。

2025年度公開講座

特別講座シリーズ「小倉百人一首一短歌を斬る」

時代を超えて親まれる日本古典の代表的作品『小倉百人一首』を、歴史的な成立事情、歌のこぼに隠された意味、後代への影響など、様々な観点から「斬る」講座を実施いたしました。



「藤原定家と『百人一首』」

「後鳥羽院・順徳院と『百人一首』」

福岡女子大学 名誉教授
今井 明



「月を詠む歌—
『傾く月』『有明の月』」

「流れに浮かぶ
紅葉を詠む歌」

福岡女子大学 名誉教授
月野 文子



「『さびしさ』の『さ』など
一名詞化接尾語を楽しむ」

国際教養学科 教授
坂本 浩一



「『百人一首』の
『名所』追跡」

国際教養学科 教授
大久保 順子

2025年度 公開講座・講演会等 開催一覧

2025年4月1日～2026年3月31日に地域連携センター事業として開催した講座・講演会・研修等についてご報告します。

事業名称	講演概要				講座数	受講者数	
公開講座	2025年度公開講座(全11回)						
	①	6月12日(木)	第一級発がん性物質のPM2.5から身を守るためには?	馬 昌珍	福岡女子大学 教授	5	29
	②	6月28日(土)	Rethinking Gendered Dress Codes	Amy TOMS	福岡女子大学 講師		17
	③	7月26日(土)	The Current State of Canadian Politics: Understanding Change and Challenges	Andrew GALLACHER	福岡女子大学 講師		16
	④	10月11日(土)	Sustainable Development Goals(SDGs): Can we really make change?	Andrew THOMPSON	福岡女子大学 講師		13
	⑤	12月1日(月)	混迷するアメリカ政治を読み解く: 連邦制と自治をめぐる民主主義	石神 圭子	福岡女子大学 准教授		40
	2025年度公開講座・特別講座シリーズ「小倉百人一首 - 短歌を斬る -」						
	A	10月3日(金)	藤原定家と「百人一首」	今井 明	福岡女子大学 名誉教授	6	62
	B	10月10日(金)	月を詠むうた-「傾く月」「有明の月」	月野 文子	福岡女子大学 名誉教授		57
	C	10月17日(金)	「さびしさ」の「さ」など -名詞化接尾語を楽しむ	坂本 浩一	福岡女子大学 教授		45
	D	10月24日(金)	後鳥羽院・順徳院と「百人一首」	今井 明	福岡女子大学 名誉教授		51
	E	10月31日(金)	「百人一首」の「名所」追跡	大久保 順子	福岡女子大学 教授		39
	F	11月7日(金)	流れに浮かぶ紅葉を詠む歌	月野 文子	福岡女子大学 名誉教授		42
生涯学習カレッジ	[生涯学習カレッジ2024 テーマ: 過去を耕し 未来へつなぐ] (全13回)						
	第1回	5月24日(土)	開講式	向井 剛		13	848
			日本画家松室加世子の制作と生活	松室 徹			
	第2回	6月13日(金)	福岡縣護国神社について	中島 之啓	福岡縣護国神社 禰宜		
	第3回	7月12日(土)	神社にあった仏像～笹崎宮のことを中心に～	井形 進	九州歴史資料館 学芸員		
	第4回	7月15日(火)	老活の愉しみ (九州市民大学)	帚木蓬生	作家		
	第5回	8月7日(木)	小泉八雲朗読のしらべ	小泉 凡 佐野 史郎 山本 恭司	講演・朗読・音楽		
	第6回	8月22日(金)	春は白魚、夏はおこげと稚魚、秋は松茸と水炊き、冬はふぐ	松本 孝	株式会社とり市常務取締役		
	第7回	9月5日(金)	持続可能な企業を目指して“しなやか経営”	石坂 剛史	株式会社ひよ子取締役副社長		
	第8回	9月20日(土)	戦国・織豊期の博多とその周辺地域	中野 等	福岡市博物館総館長		
	第9回	10月31日(金)	茶の湯釜の名品、芦屋釜の美と歴史	新郷 英弘	芦屋釜の里館長		
	第10回	11月8日(土)	墨象の世界～墨 色 かたち～	華 朋	書家・墨象作家		
			ろうそく能	狂言「伯母ヶ酒」 能「敦盛」	上杉 啓太 吉良 博靖 鷹尾 章弘 鷹尾 雄紀		
第11回	12月9日(火)	彼方からの呼び声～英哲太鼓の世界～	林 英哲	太鼓奏者			
第12回	12月13日(土)	修了式・意見交換会	向井 剛	福岡女子大学理事長兼学長			
交流会	12月16日(火)					1	20
	講演1	食品のおいしさを「見える化」する	石川洋哉	教授			
	講演2	鶏肉由来成分がカンピロバクターのバイオフィルム形成に及ぼす影響	小林弘司	准教授			
	講演3	国際フードスタディセンターのご紹介	脇坂港	教授			
講演会	2025年度新任・昇任教員による講演会						
	9月24日(水)					1	40
	講演1	「言語データに基づく日本語研究と日本語教育」	橋本 直幸	福岡女子大学教授			
講演2	「武家政権は、どのように自らの支配を打ち立てたのか? -鎌倉幕府の鎮西進出を考える-」	渡邊 俊	福岡女子大学教授				
研修ほか	外部資金獲得セミナー「科研費申請の最新動向～採択を掴むためのポイント解説～」						
		7月9日(水)		中安 豪	ロバスト・ジャパン株式会社代表取締役	1	42
	知的財産権セミナー						
		3月10日(火)		竹内 博美	INPIT知財戦略エキスパート	1	38
合計					28	1,399	

出前講義等

出前講義 近隣の高校を中心に、本学の教員が高校にお伺いする出前講義等を実施しています。

No.	開催日	学校名	学年	人数	教員名	内容	備考
1	2025年5月13日(火)	中村学園女子高等学校	1年	40名	教授 吹原 豊	日本語教育の広がりについて	50分授業
2	2025年7月1日(火)	九州国際大学付属高等学校	1・2・3年	43名	教授 松尾 亮太	ナメクジの優れた脳機能	60分授業
3	2025年7月1日(火)	福岡県立宗像高等学校	1・2年	47名	教授 石川 洋哉	食と健康を考える	50分×2回授業
4	2025年7月8日(火)	福岡市立福翔高等学校	2年生	38名	准教授 石神 圭子	アメリカ政治、ここが面白い	50分×2回授業
5	2025年7月11日(金)	福岡県立筑前高等学校	2年生	25名	教授 スウェン ホルスト	移民国家ドイツ	45分×2回授業
6	2025年7月14日(月)	飯塚高等学校	1・2年	13名	教授 橋本 直幸	外国人はどうやって日本語を習得するのか	45分×2回授業
7	2025年7月16日(水)	大分県立大分西高等学校	1・2年	72名	教授 深町 朋子	国際紛争を平和的に解決するには —国際裁判について知ろう	45分×2回授業
8	2025年9月22日(月)	福岡県立春日高等学校	2年生	17名	教授 石川 洋哉	食と健康を考える	70分授業
9	2025年10月15日(水)	福岡県立京都高等学校	1・2年	23名	教授 スウェン ホルスト	移民国家ドイツ	60分授業
10	2025年10月23日(木)	福岡県立新宮高等学校	2年生	26名	教授 馬場 優	EU (ヨーロッパ連合)	60分×2回授業
11	2025年10月24日(金)	佐賀県立鳥栖高等学校	1・2年	33名	准教授 佐久間 理英	食・栄養と健康	50分×2回授業
12	2025年10月24日(金)	福岡県立伝習館高等学校	1・2年	38名	教授 石川 洋哉	食と健康を考える	60分×2回授業
13	2025年10月28日(火)	福岡県立久留米高等学校	1・2年	55名	教授 宮川 美佐子	名作を書き直す	60分×2回授業
14	2025年11月4日(火)	福岡県立須恵高等学校	1年生	15名	准教授 梅木 陽子	高校生から考える食と健康	50分授業
15	2025年11月28日(金)	福岡県立嘉穂高等学校	2年生	27名	教授 ばすまり じゃやせーな	開発と豊かさを再考する—日本と世界—	90分授業
16	2025年12月2日(火)	福岡県立門司学園高等学校	1・2年	54名	教授 長野 真弓	「ダイエット」と「運動」にまつわるウソ・ホント	60分×2回授業
17	2025年12月10日(水)	福岡雙葉高等学校	1・2年	32名	教授 野依 智子	女性の貧困 —非正規で働くということ—	50分×2回授業
18	2025年12月19日(金)	福岡県立小倉西高等学校	2年生	教授	教授 ナイジェル ストット	A Virtual Tour of the UK	50分授業

近隣高等学校との連携

福岡県立香住丘高等学校 数理コミュニケーションクラス1・2年生

◆ 環境科学研究講座

No.	開催日	教員名	内容
1	6月13日(金)	松尾 亮太 教授	ナメクジの学習行動実験
2	6月13日(金)	馬 昌珍 教授	実験でわかるPM2.5の実態
3	6月20日(金)	瀧下 清貴 教授	淡水プランクトンの顕微鏡観察
4	6月20日(金)	竹下 直道 教授	クロマトグラフィーで色素を分離してみよう

◆ 数理コミュニケーションクラス発表会

No.	開催日	内容
1	7月15日(火)	第1回生徒課題研究発表会
2	12月18日(木)	第2回生徒課題研究発表会

連携協定 (企業・学校)

本学は、今年度 (令和7年度)、企業・学校と連携協定を締結しました。

本協定を通じて、それぞれの強みを生かした教育・研究の推進や、地域と連携した取り組みを一層充実させてまいります。



トータルケア・システム株式会社



長崎県立長崎南高等学校



福岡県立伝習館高等学校

お申込み・
お問い合わせ

福岡女子大学 地域連携センター

E-mail : c-renkei-qa@fww.ac.jp

〒813-8529 福岡県福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

TEL : 092-661-2728 (直通) (電話受付 : 平日9~17時 (ただし、12~13時を除く))



HP

★ご提供いただいた個人情報は、公開講座等の実施・運営、福岡女子大学からのご案内等に使用させていただきます。他の目的には使用いたしません。